

2022年12月20日 第443号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会「19日行動」に1100人

「安保関連3文書」は撤回せよ！閣議決定で何でも決めるな！

軍事費拡大のための増税反対！岸田首相は退陣せよ！

総がかり行動実行委員会は12月19日夜、国会議員会館前で「『安保関連3文書』反対！軍拡やめろ！改憲発議反対！辺野古新基地建設中止！統一協会癒着徹底追及！いのちと暮らしを守れ！12・19国会議員会館前行動」を行い1100人が参加しました。今年最後の19日行動は、16日に「安保関連3文書」が閣議決定されたもと、「安保関連3文書は撤回せよ」「軍拡のための増税反対」「強権政治をすすめる岸田首相は退陣を」と、立憲野党と市民が連帯し、たたかい続けていくことを確認する集会となりました。立憲民主党の近藤昭一衆議院議員、社会民主党の福島瑞穂参議院議員、日本共産党の山添拓参議院議員があいさつ。沖縄の風の伊波洋一参議院議員のメッセージが紹介されました。



憲法共同センターの小畑雅子共同代表(全労連議長)が主催者あいさつ。「安保関連3文書を国会にも諮らず閣議決定したことに怒りをもって抗議し、撤回を求める。軍事費の2倍化を許さない。軍拡ではなく、子ども・若者が安心してくらすための教育の無償化など、私たちのくらしのために税金を使うべき。長距離ミサイルなどを全国各地に配備し軍事要塞化しようとしているが、そんな日本を子どもたちに手渡したくなく。戦争を起こさない、安全・安心の日本、東アジアの平和、いのち・くらしを守るために共同を広げていこう」と訴えました。

ノーモア沖縄戦命どう宝の会の山城博治共同代表が沖縄から電話で発言。南西諸島へのミサイル配備、港や空港が整備され戦争への準備が進められていることなどについて述べ「沖縄が再び戦場になることを許さない。無謀な岸田政権からいのち・くらしを守るため団結して岸田首相を倒そう」と呼びかけました。

在日ビルマ市民労働組合のミンスイ会長は「なぜ岸田首相は戦争のシミュレーションばかりで平

和のシミュレーションをしないのか。自分たちだけで勝手に決めて独裁者の道を行っている。民主主義ではない」と強調しました。

池袋アクションの代表は「17日に集会・デモを行い200人が参加した。手を振ってくれる人もいた。軍事費拡大反対を工夫して訴え、反対の声を広げていこう。東アジアの平和のために力を合わせよう」と呼びかけました。

「安保法制の廃止と立憲主義を求めるおかやまっぽんの会」の片岡達彦共同代表は「敵基地攻撃能力の保有、ちばけんな(ふざけんな)!ちばけんなと声をあげ続けよう」と呼びかけました。

韓国の19日行動からの連帯メッセージが紹介されました。

憲法9条を壊すな!実行員会の菱山南帆子さんが行動提起を行いました。

#### 当面の日程

- 1月8日(日) 総がかり行動 青年PT宣伝 14時～ 新宿駅東南口
- 1月10日(火) 憲法共同センター「9の日」宣伝 14時～ 新宿駅西口
- 1月12日(木) 総がかり行動署名宣伝 18時～ 新宿駅西口
- 1月19日(木) 総がかり行動「19日行動」18時30分～ 国会議員会館前
- 1月28日(土) 総がかり行動 ウィメンズアクション 14時～ 新宿駅東南口